

22年度事業計画の実施具体策及び新しい組織体制

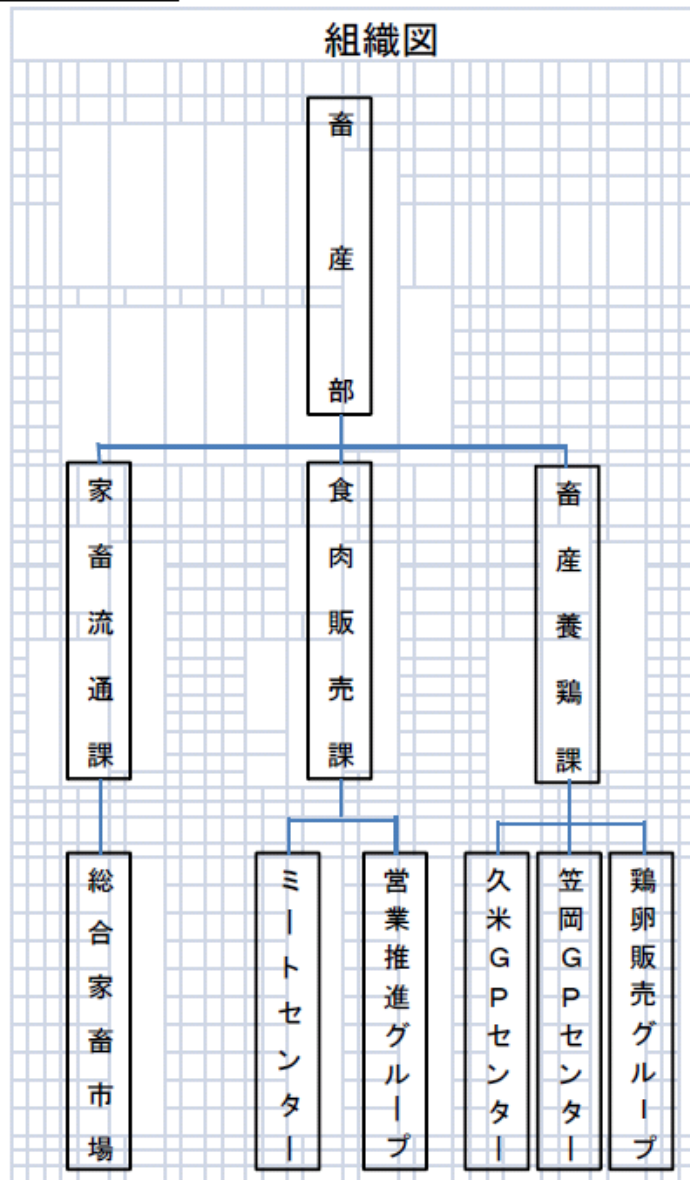
J A全農おかやま 畜産部

“変革・創造・実践”をモットーに、組合員・J A・取引先から期待の大きい「国産農畜産物の販売強化」を最重点課題と位置づけ、以下の組織体制で6つの実施具体策に取り組みます。

22年度事業計画 実施具体策

1. 受精卵移植技術の活用、中核農家の増頭、新規参入者の育成等による和牛繁殖基盤の維持拡大
2. 和牛子牛資質向上運動の強化と岡山和牛のブランド化の促進
3. 系統飼料会社と連携し、生産性の向上とコスト低減対策の強化と生産基盤の維持拡充
4. 稲わら、飼料用米の利活用促進による耕畜連携事業の拡大と自給率の向上
5. 産地・販売先と提携した食肉・卵のJ Aブランドづくり
6. 畜産事業の一体的且つ効率的な運営体制の構築

新しい組織図及び人事配置



人事配置

部・課	職名	氏名	備考
畜産部	部長	福元 悟志	
	次長	佐藤 茂	兼務
	次長	石原 正敬	
	次長	藤原 雅人	兼務
	審査役	下山 慎吾	
畜産養鶏課	課長	難波 智明	
(086-234-6884)		中村 健	
(086-234-6885)		長谷川 智美	
	鶏卵販売グループリーダー	川崎 敦史	兼務
		金山 隆圭	
		原 千秋	
笠岡GPセンター	センター長	川崎 敦史	兼務
(0865-62-5131)			
久米GPセンター	センター長	川崎 敦史	兼務
(0868-57-3911)		浅江 玲子	
		高本 友子	
食肉販売課	課長	大橋 範匡	
(086-296-5033)	営業推進グループリーダー	宮地 伸嘉	
	調査役	西江 聡	
	調査役	太田 裕之	
		高屋 佐知子	
		藤原 潤太	
ミートセンター	センター長	佐藤 茂	兼務
(086-296-5088)	調査役	堀田 文博	
		大長 達弘	
		木下 貴博	
		中村 倫政	
		藤原 哲	
家畜流通課	課長	瀬能 成美	
(0867-42-5333)	副審査役	柴田 憲志	兼務
		暮地岩 有斗	兼務
		植田 淑江	
総合家畜市場	市場長	藤原 雅人	兼務
(0867-42-5333)	副審査役	柴田 憲志	兼務
		暮地岩 有斗	兼務